

東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況（令和7年7月）

<野菜類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	単価 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
ねぎ	2,030	102.7	106.7	354	108.8	95.4	3,209	357
かぼちゃ	354	114.2	87.3	328	108.8	120.9	1,510	324
ミニトマト	497	90.3	99.5	577	131.2	114.5	1,784	717
ピーマン	837	85.4	83.7	522	137.3	123.6	1,723	575

※出典：青果物情報センター 月報

- ・ねぎは本県を中心に後続産地の北海道、東北産の入荷。高温の影響で肥大が悪く、局地的に降雨があり入荷量は前年、平年をわずかに上回った。価格は安値で推移した前年をやや上回ったものの、夏休みで学校給食の需要が減る中で北の産地からの数量が増加し、平年をやや下回った。
- ・かぼちゃはハウス作型の出荷が終了しトンネル栽培の出荷盛期。入荷は、少なかった前年を1割以上上回ったものの、前進出荷や作付減少の影響もあり平年を1割以上下回った。価格は前年をやや上回り、平年を2割以上上回った。
- ・ミニトマトの入荷は早熟栽培の終盤となった本県主力で、多かった前年を1割程度下回り、ほぼ平年並みとなった。価格は、前年を3割以上上回り、平年を1割以上上回る堅調な展開となった。
- ・ピーマンは本県産を中心に岩手県等からの入荷。天候不順の影響による生育遅延からは回復したものの、一部で高温障害が散見され、入荷量は前年、平年を1割以上下回った。価格は安値で推移した前年を3割以上上回り、平年を2割以上上回った。

<果実類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	単価 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	単価 円/kg
なし(幸水)	46	65.1	24.0	809	100.0	128.6	446	854
アールスメロン	66	80.2	95.7	589	110.5	113.5	410	965

- ・なし(幸水)は、生育状況は良好なものの、6月中旬からの高温・少雨によりやや小玉傾向。また、低温による開花遅延、ハウス栽培の出荷減少等の影響で、前年に引き続き前年、平年を大幅に下回る入荷。単価は首都圏の気温高等が消費の後押しとなり、前年並み、平年を上回る堅調な値動きとなった。
- ・アールスメロンは、抑制の出荷が開始。入荷量は前年を下回るものの、概ね平年並みとなった。単価は前年、平年を1割程度上回る価格となった。

<花き>

品目	全国平均価格			備考 (前年同時期比較) %
	直近1週間の 平均価格※ 円/本	前年比※ %	平年比※ %	
小菊	46	143	123	数量前年比:42%

※平均価格(単価)は FAJ(大田市場)市況数値から算出。前年比は当該市況の前年同時期の数値から算出、また、平年比は直近3年間の数値から算出。

- ・小菊は、6月の前進開花や高温の影響を受けて数量がまとまらず、中旬から少ない入荷が続いた。単価は、前年比、平年比ともに4割を上回る高値となった。